

運営団体に参画している「Hello! Hiroshima Project」

『平成 30 年度 中国地方観光振興アワード』※) につづき、



『GOOD DESIGN グッドデザイン賞®』を受賞しました！

受賞日：2019（令和元）年 10 月 2 日（水）

このたび、運営団体に参画している「Hello! Hiroshima Project」が『グッドデザイン賞 2019』を受賞（<https://www.g-mark.org/award/describe/49757>）しました！

「Hello! Hiroshima Project」（<https://hello-hiroshima.com/>）とは、広島駅構内で外国人観光客のご案内をしているボランティア活動で、2013（平成 26）年から NPO 法人ひろしまジン大学が運営しています。活動メンバー（10 代から 80 代まで、学生や主婦、会社員や公務員など、約 290 名）のみなさんは、海外から広島を訪れた外国人の方に「広島に来てよかった！」と思って頂きたい、また、この活動を通して芽生える「人」と「人」との小さな交流が、「国際平和文化都市」広島を形作っていくことを願っています。

当社では、そうした想いに共感するとともに、総合建設コンサルタントとしての強みを活かしながら、地方創生、地域活性化にも関わっていきたくと考え、運営団体に参画しています。

Hello! Hiroshima Project の取り組みが、旅行者の助けや市民の誇りとなり、持続可能なものになっていくことを切に願うとともに、CSV（Creating Shared Value）の考え方にに基づき、社会的課題の解決へ貢献していきたくと考えています。

当社は本活動を通じて持続可能な開発目標（SDGs）に貢献しています。



本活動は当社の地方創生推進メンバー（水木・高田・田中・織田・乗越）を中心として展開しています。

## GOOD DESIGN AWARD

グッドデザイン賞とは、デザインによって私たちの暮らしや社会をよりよくしていくための活動です。1957 年の開始以来、シンボルマークの「G マーク」とともに広く親しまれています。製品、建築、ソフトウェア、システム、サービスなど、私たちが取りまくさまざまなものごとに贈られます。かたちのある無しにかかわらず、人が何らかの理想や目的を果たすために築いたものごとをデザインととらえ、その質を評価・顕彰しています。

※) 中国地方観光振興アワードとは…国土交通省中国運輸局が、観光振興等に功績が顕著な団体又は個人等を表彰するもの。  
(<http://www.twb.mlit.go.jp/chugoku/release/19011801.html>)



困っている旅行者を放っておかないまちへ。  
合言葉は「ハローヒロシマ」。



広島をよく知る地元市民による“外国語のおもてなし”

# Hello! Hiroshima Project

海外から広島を訪れる旅行者の数は年々増え続けています。  
せっかく私たちのまち、広島に来てくれたのなら、広島の人に出会い、まちの魅力を存分に味わってほしい。  
「Hello Hiroshima Project」は、そんな気持ちで広島陸の玄関口である広島駅を拠点に、  
外国語でわかりやすくご案内する市民主体の活動です。  
この活動を通して芽生える「人」と「人」の小さな交流が、国際平和都市広島の実現に繋がることを願って。

## 「困っている旅行者を放っておかないまち」でありたい

「困っている外国人旅行者を放っておかないまちにしたい」という想いのもと、2013年度からスタート。広島をよく知る市民ボランティア約250名(10代～80代まで、多様な年齢や立場の市民が参加)により、外国語で道案内や様々な困りごと等をサポート。広島駅構内を拠点に毎週末300～400組をご案内しています。



## 「笑顔」と「気持ち」があれば誰でも外国人旅行者を助けられる

市民メンバーは、語学レベルに関係なく、このプロジェクトでささやかな国際交流を積み重ね、活動以外でも積極的に旅行者に声をかけることができるようになっていきます。おもてなしは「語学力」ではなく笑顔と「手助けしたい」という気持ちがあれば誰でもできることを体感する場として機能しています。



## まちづくりNPO・企業・シンクタンク、異業種が協力して支援

まちづくりNPO、シンクタンク、企業がタッグを組み、この市民ボランティア活動を支援しています。ボランティアマネジメント×観光動向の研究×ビジネスが紐付き、好循環を生み出します。

